

子どもの幸せな成長を 家庭や地域で育み 子育ての幸せが実感できるまち

第2期

～萩市子ども・子育て支援事業計画～



令和2年3月
萩市

計画の概要

本計画は子ども・子育て支援法及び次世代育成支援対策推進法の規定に基づく法定計画であり、国の基本指針に定める計画の作成に関する事項に基づき策定します。

● 計画の期間

令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間としています。なお、毎年本計画の進捗状況を把握し、改善を図ります。

● 計画の対象

市内の子どもとその家庭、地域、企業、行政等すべての個人及び団体を対象とします。なお、本計画において「子ども」とは、児童福祉法第4条に基づき概ね18歳未満とします。

基本理念と 施策体系

基本理念

子どもの幸せな成長を家庭や地域で育み 子育ての幸せが実感できるまち

子どもの幸せは家族の幸せであり、地域の幸せです。
子どもを市民みんなの宝として、地域全体で支え合っています。

「基本理念」を踏まえ、以下の3つの基本的視点を定めます。



視点③ 地域全体で子育てを支える視点

視点② 育ての基本である家庭を支える視点

視点① 子どもの幸せな成長を支える視点

【基本視点】

子どもの幸せな成長を支える視点
育ての基本である家庭を支える視点
地域全体で子育てを支える視点

【基本目標】

1. 子どもの生きる力と豊かなこころを育てる
2. 利用しやすいサービスで子育て家庭をサポート
3. 子育てと仕事の両立しやすい環境づくりの推進
4. 家庭と地域の子育て力をアップ
5. 安心して子育てができる環境づくり

萩市
基本ビジョン
との関連

萩市基本ビジョン

萩市基本ビジョンを支える3つの基本構想

○ひとづくり構想 ○地域産業振興構想 ○萩まちじゅう博物館構想

多岐にわたる政策と、具体的な目標・取組を掲げた基本的計画

○萩市人口ビジョン ○萩市総合戦略

個別計画

○第2期 萩市子ども・子育て支援事業計画

○萩市地域福祉計画 ○萩市障がい福祉計画
○萩市高齢者福祉計画 ○萩市介護保険事業計画
○健康はぎ21 ○萩市食育推進計画
○萩市地域リハビリテーション構想 等



基本
目標

1

- ①子どもの権利を大切にする取組
- ②幼児期の教育・保育環境の充実
- ③学校教育の充実
- ④体験活動の機会の創出
- ⑤図書館活動の充実
- ⑥思春期の心と体の健康づくり

基本
目標

2

- ①子育て支援サービスの総合的な展開
- ②親と子の健康づくりの推進
- ③子育て家庭への経済的支援
- ④配慮が必要な子どもとその家族への支援の充実

基本
目標

3

- ①多様な保育サービス等の展開
- ②就業環境の確保

基本
目標

4

- ①家庭・地域の子育て力向上への働きかけの充実
- ②地域との協働で進める次世代育成支援
- ③地域で進める食育活動

基本
目標

5

- ①医療体制の充実
- ②子どもの遊び場・居場所づくり
- ③地域とともに進める子育てバリアフリー
- ④家庭・地域とともに守る子どもの安全

5つの基本目標別の主要課題

子どもの年齢別にみた具体的な取組内容

萩市では以下の3つの視点について、子育てのまちづくりを推進していきます。

視点①



子どもの幸せな成長を支える視点

視点②



育ての基本である家庭を支える視点

視点③



地域全体で子育てを支える視点



妊婦・出産期～
未就学児(0歳～5歳)

安心して妊娠・出産から子育てまで臨めるような妊娠期、出産から子育てまでの住み良い環境づくりをサポートします。

3つの視点

事業名

事業概要

視点①



子ども

周産期医療、
小児医療の充実

- 中核病院の形成による産科医等人材確保
- 母子への健康診断の実施(妊婦・産婦・乳幼児健診)
- 不妊治療費等の助成

遊び場・
居場所づくり

- 児童公園、プレーパーク、旧明倫小学校体育館の活用



視点②



家庭

悩みや質問に対する
相談体制の充実

- 萩市子育て世代包括支援センター HAGU (はぐ) による相談支援体制の充実
- 産後うつ予防・産後ケアサービスの充実

多様なニーズに対応した
保育サービスの展開

- 延長・休日・24時間保育の実施
- 病児保育施設の確保

保護者への経済支援

- 乳幼児医療費の助成
- 保育所等同時入所第2子目以降保育料無料化
- 新生児のおむつ購入費用、育児に必要な備品への助成

視点③



地域

親子の集いの場づくり

- 子育て輪づくり活動・子育て輪づくり大運動会の開催

図書館活動の普及

- 絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居活動

子育てバリアフリー

- キッズ・ゾーンや赤ちゃんの駅の普及促進



小学生 (6歳～12歳)

子どもたちが健やかで心豊かに成長できる生活と遊びの場づくりを推進し、安心して学び育てられる施策を展開します。

3つの視点	事業名	事業概要
視点① 子ども	新しい時代を切り拓く グローバル人材の育成	● イングリッシュキャンプの実施、英語学習の充実
	遊び場・居場所づくり	● 児童公園、プレーパーク、旧明倫小学校体育館の活用 重点
視点② 家庭	保護者への経済支援	● 子ども医療費の助成 ※所得制限がなくなりました ● 就学援助費の入学前支給 拡充
	放課後児童の生活の場の充実	● 放課後児童クラブの保育環境の充実 ● 放課後児童クラブ給食サービスの実施 特色
視点③ 地域	食育推進事業の展開	● 給食等を活用した地産地消、食文化の伝承の推進 ※中学校でも実施しています
	地域と協働する見守り	● スクールガード(学校安全ボランティア)制度の推進



中高生 (13歳～18歳)

「萩市で学びたい」「萩市で子どもを学ばせたい」と思ってもらえるような魅力的な学校づくり、ひとづくりに取り組みます。

3つの視点	事業名	事業概要
視点① 子ども	新しい時代を切り拓く グローバル人材の育成	● 海外語学研修等の実施、英語検定試験への補助
	子どもの参画	● 子どもリーダーの育成と活躍の場づくり
視点② 家庭	保護者への経済支援	● 子ども医療費の助成 ※対象が高校生までになりました(所得制限あり) ● 萩市高等学校生徒通学費支援事業 ● 高等教育機関等の就学者への奨学金制度 拡充
	相談指導体制の強化	● 家庭、学校及びスクールカウンセラー等関係機関の連携
視点③ 地域	キャリア教育	● 地域学習、職場体験活動
	高等学校の魅力化支援	● 高校生寮整備等の検討 ● グローバル50奨学金事業 ● 地域性等、特色を生かした学校づくりの支援

全体

必要な情報が行き渡る発信体制、就労形態の変化によるニーズへの対応など、すべての子育て世代に向け、事業を展開します。

3つの視点	事業名	事業概要
 子ども 家庭・地域	子育て情報発信の充実	●広報はぎ、テレビ・ラジオ、SNS等の活用
	家庭生活・地域生活が両立できる環境整備	●ワーク・ライフ・バランスに関する啓発、継続就労が可能な職場環境づくり
	子どもの貧困・貧困世帯への対応	●居場所づくりや食生活への支援の充実

基本目標とSDGsとの関連

本市では、「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献するため、当該事業計画に掲げた施策と関連している以下の目標を意識し、事業を推進します。



SDGsとは？

2030年までに持続可能なよりよい世界を目指す国際目標のことです。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っており、日本としても積極的に取り組んでいます。



©Rie Nishihara

なんでも聞いてね

萩市子育て世代包括支援センター「HAGU」

H 萩で
A 安心して
G 元気に
U 産み育てる

妊娠から出産、子育てのさまざまな悩みや質問に対応する相談窓口です。



助産師・保健師が子育てをサポートします。どんなことでもお気軽にご相談ください。

定期的な教育・保育事業の需要量の見込みと確保方策

子ども・子育て支援法では、それぞれの事業の需要量見込みと確保の内容、実施時期を定めた「子ども・子育て支援事業計画」を策定することが定められています。

本市ではニーズ調査を実施し、国の手引きに基づき調査結果を分析するとともに、現実的な事業量を勘案し、関係部会に意見聴取を行いながら以下の通り各事業の需要量の見込みと確保方策をまとめました。

認定区分	対象となる子ども	対象施設
1号認定 (教育標準時間認定)	3歳以上で教育を希望する 就学前の子ども	幼稚園 認定こども園
2号認定 (保育認定)	3歳以上で保育を必要とする 就学前の子ども	保育所 認定こども園
3号認定 (保育認定)	3歳未満で保育を必要とする 子ども	保育所 認定こども園 特定地域型保育



(単位:人)

令和2年度 (初年度)	教 育	保 育		
	1号	2号	3号	
	3～5歳	3～5歳	1・2歳	0歳
①需要量の見込み	124	586	294	86
②確保方策	175	822	334	90
特定教育・保育施設※ ¹	175	822	323	83
特定地域型保育※ ²			11	7
過不足 ②－①＝	51	236	40	4

(単位:人)

令和6年度 (最終年度)	教 育	保 育		
	1号	2号	3号	
	3～5歳	3～5歳	1・2歳	0歳
①需要量の見込み	102	480	239	70
②確保方策	175	822	334	90
特定教育・保育施設※ ¹	175	822	323	83
特定地域型保育※ ²			11	7
過不足 ②－①＝	73	342	95	20

※1 幼稚園、保育所、認定こども園 ※2 小規模保育、家庭の保育、居宅訪問型保育、事業所内保育施設

地域子ども・子育て支援事業の充実(主要13事業)

	事業名	事業概要	令和6年度	
			見込み量	確保方策
1	利用者支援事業	子育て家庭にとって集まりやすい場所で相談に応じ、その個別のニーズを把握して適切な施設や事業等を円滑に利用できるよう支援します。	17カ所	17カ所
2	地域子育て支援拠点事業	子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供します。	3,104人/年	4,000人/年
3	妊婦健康診査	妊婦の健康を定期的に確認するとともに、妊娠期間中に安心して過ごしていただけるよう、妊娠・出産・育児の相談・助言を行います。	2,184人/年	2,184人/年
4	乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等を確認します。	144人/年	144人/年
5	養育支援訪問事業	子育てに対して強い不安や孤立感を抱える家庭など、養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、指導・助言等を行います。	25人 (支援対象人数)	25人 (支援対象人数)
6	子育て短期支援事業(ショートステイ)	保護者が仕事や病気などで一時的に養育が困難となった児童を短期間預かり養育します。	0人日/年	2人日/年
7	ファミリー・サポート・センター(子育て援助活動支援事業)	育児の援助を受けたい方と、援助を希望する方が助け合う相互援助の会員組織(有償ボランティア)です。	310人/年	720人/年
8-1	一時預かり事業(幼稚園の預かり保育)	保育認定を受けない子どもを、一時的に通常の利用時間以外に認定こども園や幼稚園で保育します。	1,635人/年	3,770人/年
8-2	一時預かり事業(幼稚園の預かり保育以外)	保護者が病気等の理由で一時的に家庭での保育が出来なくなった時、子どもを預かり保育します。	1,356人/年	2,312人/年
9	延長保育事業	通常の保育を延長して子どもを預かり保育します。	253実人数/年	320実人数/年
10	病児保育事業	病気やケガのために集団保育が出来ない子どもを、一定期間専用施設で預かり保育を実施します。	690人/年	2,320人/年
11	放課後児童健全育成事業	保護者が昼間家庭にいない小学生に、小学校の余裕教室や児童館などを利用して、遊びや生活の場を提供して健全な育成を図ります。	484実人数/年 (低学年) 151実人数/年 (高学年)	526実人数/年 (低学年) 254実人数/年 (高学年)
12	実費徴収に係る補足給付を行う事業	保護者の世帯所帯の状況等を考え、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成します。	今後、国の指針等に基づき取り組みます。	
13	多様な事業者の参入促進・能力活用事業	地域の教育・保育需要に沿った教育・保育施設等の量的拡大を進める上で、多様な事業者の新規参入を支援するほか、認定こども園における特別な支援が必要な子どもの受入体制を構築することで、良質かつ適切な教育保育等の提供体制の確保を図ります。	今後、国の指針等に基づき取り組みます。	

～第2期萩市子ども・子育て支援事業計画(概要版)～

発行月 令和2年3月

発行 萩市福祉部子育て支援課

〒758-8555 山口県萩市江向510番地

電話0838-25-3131